

# 総務文教常任委員会活動レポート

開催日時：令和3年12月15日(水)

開催場所：1・2号委員会室

## 町民生活部

### 1. 議案第64号 令和3年度中標津町一般会計補正予算（第6号）

#### (1) 新型コロナウイルスへの対応について

ワクチンの入荷予定については11月の委員会で説明を受けた事項と変化はないが、保管や接種の仕方が違うので同日に複数のワクチンを扱わないことや希釈方法が違う年齢層を分けることで対応する意向があることなどの説明を受けました。

#### 【主な質疑】

委員：3回目の接種が始まりますが、引き続きファイザー製がメインになりますか？

担当：国からは全国的にファイザー製のワクチン量が少なくなっているためモデルナ製ワクチンにも対応できるよう指示が出ています。ファイザーとモデルナがどのくらいの割合で入荷するか未定です。持病がある方は、かかりつけ医と相談していただきたいと思います。

委員：保有アレルギーによって副反応が出にくいワクチンを指定して予約することは可能ですか？

担当：ワクチンの種類を指定することはできません。どちらのワクチンがどの程度入荷するかわからない段階で、対応方法を決めることは難しいですが、できる限りの対応を考えていきます。

委員：これまでは順調に接種が進みましたが、今回の準備はどうでしょうか？

担当：ワクチンは引き続きファイザーを要望していますが、ファイザーとモデルナに対応できるよう接種体制を整備する必要があります。両ワクチンは混合できず管理方法も異なるので、事故防止のため日にちを分け接種するよう検討を進めています。また医師の確保は2月中旬頃から接種できるように手配します。前回は65歳以上の方の予約で混乱させてしまいましたので、前回接種した順に日時・場所を指定して接種のご案内をする予定です。4月以降予定の65歳以下の方は前回同様システムを活用します。5歳～12歳に接種できるワクチンは種類が異なるため親子同日接種はできず、子どものみの接種日を設ける方向で調整しています。

委員：前回バスの無料券を配布しましたが、どのくらいの方が利用しましたか？

担当：490万円の予算でしたが最終的には29万円分ほどしか利用がありませんでした。3回目接種においては足元が悪いことが想定されるので、タクシー券などを活用し接種場所への移動手段を検討しています。

委員：国の方針もありますが、3回目の接種は2回目接種後から8ヶ月後ですか？前倒しも検討とありますが？

担当：医師の確保や準備期間も問題になりますが、ワクチンの入荷状況が不透明なままで前倒しを行うことはリスクが高いため8ヶ月後から開始予定です。

## （２）健（検）診結果の利活用にむけた情報標準化整備事業について

### 【主な質疑】

委員：マイナンバーカードを健康保険証として利用できる医療機関数は？またメリットは？

担当：現段階ではツルハドラッグ様、サツドラ様、子供クリニック様、笹谷歯科様となっており、町立病院については今年度中に導入予定です。マイナンバーカードで端末から所得の確認ができるため、限度額認定証の申請のため役場へ来る必要がなくなることが最大のメリットになると思います。

委員：高齢者の中にはマイナンバーカードを利用して、マイナポータルから健診結果を確認することなど、メリットを受けることが難しいと思いますが、どのようなPRを考えていますか？

担当：保険証の登録は医療機関を受診した際にも暗証番号がわかれば登録できます。これまで健康保険証が変更になった時、健診医療は引き継がれないのですが、同日付で引継がれるようになります。高齢者のマイナンバーカードの取得・利用方法については、現在窓口で支援を行っています。スマホ教室などの案内もしていく予定ですが、健康保険証としての利用PRは混乱を防ぐため、町立病院の導入後に順次案内していく予定です。

## （３）高齢者等冬季生活支援金支給事業について

### 【主な質疑】

委員：非課税世帯に対し灯油に対する補助金を支給するのですが、高齢者、障がい者、ひとり親、生活保護となっています。低所得の方という括りだと思いますが、非課税世帯のみという認識でいいのでしょうか？また、申請までの期間に灯油価格などが変動した場合、支給金額は変更になりますか？

担当：基本的に今回の事業での「低所得者」というのは「非課税世帯」のことです。また、金額について灯油価格がさらに高騰し、新たに国の支援や北海道の支援があれば改めて検討します。

## （４）子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）支給事業について

子ども一人当たり5万円の現金給付とされていましたが、国からの一括10万円給付も容認との発表を受け、子育て世帯に迅速な給付を行い支援する本事業の趣旨を踏まえ、当町においても10万円で現金一括支給したいとの説明がありました。定例会最終日に残り5万円分の給付に係る1億8,905万円の補正予算を追加提案すること、支給対象、支給日スケジュールに変更はないこと、本町には160名の所得制限対象者がいますが、町独自での支給は難しいことなど、国の方針に沿う形となると報告を受けました。

## **教育委員会**

### (1) 中標津農業高等学校 I C T 環境整備事業について

#### 【主な質疑】

委員：I C T を活用した教育活動ということで今回新 1 年生のタブレット端末を計上されていますが、在校生についての支援はどのようにしていく予定ですか？

担当：来年度から新学習指導要領が年次進行で実施となることから、今回新 1 年生の端末を整備することになりました。基本的に高校生の端末等の教材については私費負担であるため、北海道教育委員会は基本的に生徒個人の端末を学校に持ち込む方法を用いています。しかし管内他市町村には各自自治体で端末を整備しているところもあり、国庫補助金である「公立学校情報機器整備費補助金」の補助要望が採択された状況です。年次整備ですが個人用端末となるわけではなく、個人の I D とパスワードでログインという形を取り、在校生も使用できるようにする予定です。

委員：道立高校の方も整備ができるよう北海道に要望をしていただきたい。

## 町立病院

### 3. 議案第 72 号 令和 3 年度中標津町町立中標津病院事業会計補正予算（第 4 号）

#### 【主な質疑】

委員：新型コロナウイルス感染症対策の補助金で 4 億 2,300 万円はどのような性質でしょうか？

担当：北海道からコロナ対策の重点拠点病院として指定を受けたことで、コロナ病床の空病床×1日 71,000 円の補助を受けるものです。4 月から 5 月末までの 10 床、6 月からは 16 床、9 月 20 日から 20 床の病床を運用しており、コロナ患者を受け入れることで補助収入が減額される仕組みになっています。それに対応する支出はコロナ患者が入院したと仮定した場合の事務経費を充当することが可能で、人件費の中からコロナに関わる分の人件費を充当する予定です。

委員：経費の委託料で 2 億 1 千万について説明をお願いします。

担当：感染性廃棄物処理運搬はコロナ関連のゴミ処理、画像診断委託料は放射線医師が不在による業務委託、駐車場排雪業務委託です。その他検査は抗体検査や心電図の解析依頼の件数が増えているため費用が増加しています。

委員：町立病院で受けられる P C R 検査の検査費用と陰性証明書費用に違いはありますか？また、北海道の補正予算で無償の P C R 検査が行われるのか？

担当：P C R 検査は現在 22,200 円で行っています。その中に陰性証明書発行手数料 2,200 円を含んでいます。検査のみ、陰性証明書のみは行っていません。北海道から通知がありませんので 22,200 円の検査に変更はありません。今後、北海道から無償化の通知がきましたら内容に応じ検討していきます。

委員：12 月から始まった外来待合システムの効果は？

担当：始まって間もないのでデータに基づくような効果の説明はできませんが、会計のスピードがかなり早くなっています。会計待ちは自動精算機の前に5～6名並ぶ程度で、ロビーの待合が少なくなった印象です。また名前から番号で呼ぶように変わり患者さんのプライバシー保護では非常に良くなったと考えています。一番効果が出ているのは自分の番号まであと何人と目で見て確認できるようになり、呼び出し時は数字が表示され自分で中に入っていたため時間ロスも少なくなってきたと思っています。システムが大きく変わり混乱を想定していましたが、混乱も少なくスムーズに導入できました。最終的にはLINEとの連携を用いた呼び出しも進めていきます。

## **建設水道部・教育委員会**

### 4. 議案第64号 令和3年度中標津町一般会計補正予算（第6号）

（1）広陵中学校長寿命化改良事業（広陵中学校仮設校舎賃貸借）について

#### **【主な質疑】**

委員：本年度仮設校舎借上料3,960万、広陵中学校長寿命化改良事業5億4,010万円となっていますが、5億4,010万円は全体事業費に含まれていますか？

担当：総事業費33億9,646万円に含んだ金額となっています。

委員：5億4,010万円は大きな金額ですが、閉校した校舎を活用するなどの経費と比較検討はしましたか？

担当：耐用年数が過ぎた建物であれば改修工事でも、予算オーバーするだけではなく、そこまでの生徒送迎バスの手配でも約1億円かかり、グラウンドや体育館など古い建物で学校運営が制約されてしまい、仮設校舎の方が費用面・生徒の利用面でも良いと考えています。

委員：コロナウイルスが流行していますが、仮設校舎は衛生的に綺麗に保たれるものなのでしょうか？一般的に工事現場に設置されているプレハブ等を想像してしまいますが。

担当：少なくとも今の広陵中学校より衛生的な建物になると思います。トイレも綺麗になり寒くないし快適に過ごしてもらえる環境になります。建て替えのために生徒たちが劣悪な環境で学習するような負担を強いることだけはないと約束させていただきます。

## **総務部**

### 5. 議案第64号 令和3年度中標津町一般会計補正予算（第6号）

（1）新型コロナウイルス感染症対策関連事業について

#### **【主な質疑】**

委員：コロナ関連の交付金残の使途と役場庁舎トイレ洋式化の進捗状況を教えてください。

担当：地方創成臨時交付金の充当状況は一般分と事業者支援分と併せ2億1,027万3,000円の交付金限度額が示されています。今回の補正予算第6号まで1億1,586万3,000円を充当し、現段階の未充当額は9,441万円です。未充当額は今年度補正予算の一般財源で対応しているワクチン接種の医療支援事業やオミクロン株による感染が広がった際に活用することを想定しています。残った場合は当初予算で一般財源により新型コロナ対応事業として、外部会議場活用事業、経営持続化応援事業、換気対策で実施している中標津小学校温水パネル改修事業などに充てたいと考えています。庁舎トイレの一部を洋式トイレに改修し、残りはスペースの問題と和式を支持する声もあることから現在の状態までと考えています。